

# 第38回オーバーナイトハイク 同行担当者分科会



# 同行相談員の役割と歩行隊列

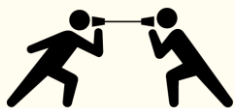
# 同行相談員の主な役割について ①



子供達を先導して**ルート案内**を行う



**子供達の体調変化**に常に気を配る



**子供達の話し相手**となって、心を開かせる



休憩所で**トイレに入るように誘導**する



適宜、**点呼**を取る



## 同行相談員の主な役割について ②

- ◆ 子供達が安全に完歩出来る様にルート案内役となる  
→信号でグループが切れた時には、ルートを先導して下さい
- ◆ 歩行中も休憩中も絶えず子供に目を配り体調変化を察知する
- ◆ 子供達に寄り添って歩き、話しやすい雰囲気を出す  
→子供が心を開きやすい様な環境を作して下さい！
- ◆ 休憩時には早めのトイレを促す  
→トイレの遅れが出発の遅れに直結します・・・。
- ◆ 点呼実施の時は、迅速・正確に子供の顔を見ながら！！



**バイク隊が歩行者をサポートしてくれますが・・・**



**横断歩道横断時の安全確保に対し、同行相談員及び同行者が細心の注意を払う**



**歩行ルートをしっかりと覚え、子供達を安全確実に誘導出来るスキル**

**1人1人がしっかりと歩けることが大切です！！**

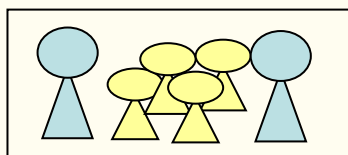
# 歩行の班について @全体版

オーバーナイトハイクは、A・B・C・Dの4グループにて構成

各グループ**45分**ずつの間隔でスタート。加えて、グループ内の班の間でも**2分**の間隔を空けてスタート

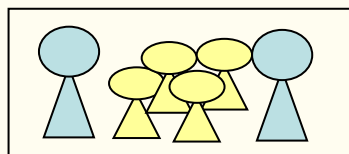
Aグループ

20:30



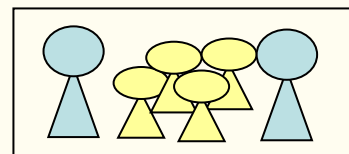
Bグループ

21:15



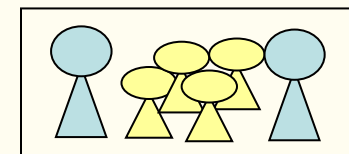
Cグループ

22:00



Dグループ

22:45



Aの45分後に出発

Bの45分後に出発

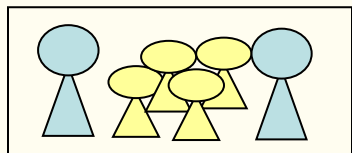
Cの45分後に出発

# 歩行の班について @グループ版

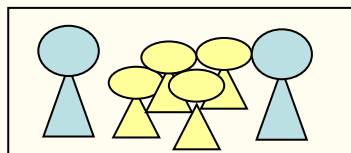
- ・ 1グループ = 生徒数：100人上限

今年のAグループで当てはめてみると・・・

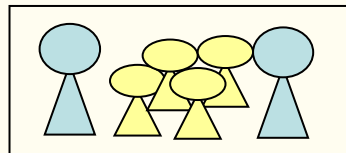
A1 : 五中



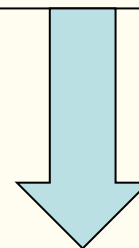
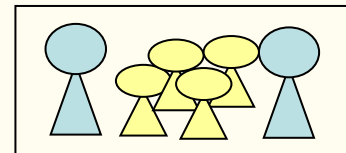
A2 : 柏中



A3 : 中原中



A4 : 豊四季中



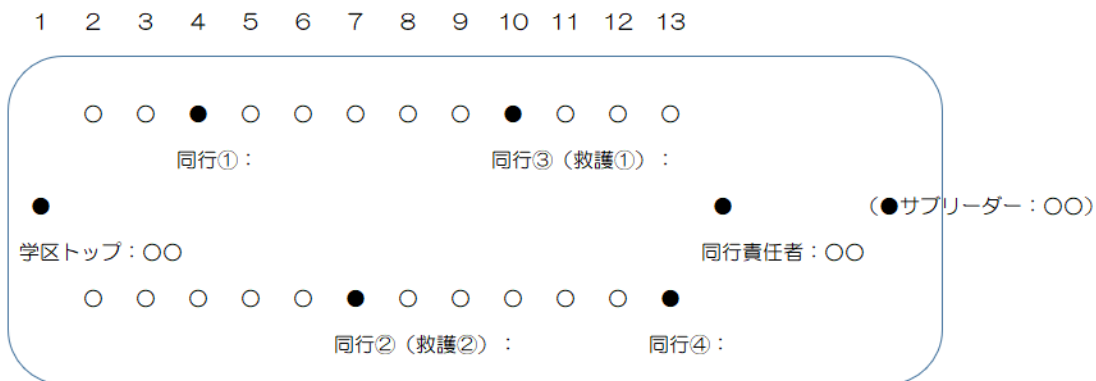
一緒の歩行班です。  
説明は後程

# 今年は歩行班がちょっと違う！

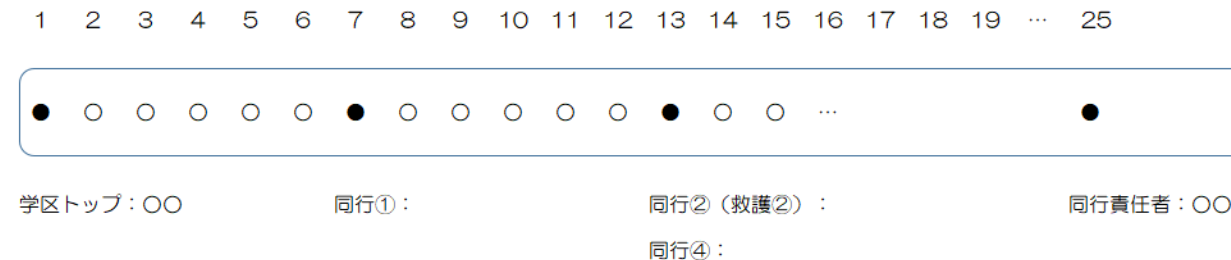
## コロナ感染対策の観点から、 各歩行者の間隔を1m空ける

学区名： 中学区 1班

歩行時の基本隊列フォーメーション①



歩行時の基本隊列フォーメーション②





# ちょっと違うpart2

## 同じ学区内でも分割のパターン

コロナ感染対策の観点から

- ・人数の多い学区は歩行班を分割

します！今回は二中学区と三中学区。

- ・分割した学区の班(例：二中①と二中②)は

それぞれ先頭(二中はグループ先頭の為、

①はグループリーダー)と同行責任者を配置。

同じように①と②に同行歩行者＋同行協力者を配置。

# ちょっと違うpart3

## 学区引っ付けのパターン

- ・人数の少ない学区は他の学区とくっ付けて一つの班とします。

Aグループ→中原と豊四季

Bグループ→逆井と南部、柏の葉と富勢

Cグループ→光ヶ丘と松葉

Dグループ→風早と大津ヶ丘と高柳

- ・学区は違うけど、歩行班としては一つに考える。



# 同行責任者の役わりについておさらい

- 同行責任者

職務：救護要請の判断および本部への要請連絡

権限：本部へ救護要請連絡（各学区1名のみが連絡可※）

歩行：各学区の最後尾

受付：休憩所の到着受付及び休憩所の出発受付



# 同行者マニュアル 2022



# 学区集合場所編 ①

## 1. 同行者集合（同行責任者・同行相談員・同行協力者）

- **生徒集合の30分前※**に集合（参加者の多い学区は40分前）
- 当日の役割分担と注意事項を共有
- 同行者用の反射タスキ装着

## 2. 生徒集合

- 通行人の邪魔にならない様、待機場所を指示する
- 点字ブロックの上には絶対に立ち止まらない様に注意する



## 学区集合場所編 ②

### 3. 点呼の実施

- 点呼は各班毎に同行相談員が行う
- 必ず生徒名を呼んで**目視確認**する
- 点呼終了後、各班毎の点呼結果を同行責任者に報告
- 点呼カードと緊急連絡カードは各学区で作成して下さい。

### 4. 健康カード（しおり）の確認

- 忘れた参加者にはその場でわかる範囲で記入させる
- 体温の記入を忘れた生徒は、受付で測定&記入させる

### 5. カッパの持参確認

- 忘れた参加者にはゴミ袋を渡して緊急時にカッパとして利用させる



## 学区集合場所編 ③

### 6. 既往歴の確認

- ・ 申込時既往歴を記入している生徒には状況や薬の有無を確認する

### 7. 持ち物の確認

- ・ 飲み物や着替えなどを適正量持って来ているか確認  
→万が一飲み物などを持ち過ぎの場合は預かる
- ・ 折りたためない傘を持参している場合も本部でお預かり
- ・ サンダル等歩くのに適していない靴を履いていたり、  
逆に全く何も持って来なかった生徒は・・・  
→本部に参加可否の確認連絡をお願いします

### 8. 反射材の配布

- ・ 星型キーホルダーをリュックの良く見える位置に装着させる
- ・ キーホルダーの包装袋は同行相談員が全て回収する



## 学区集合場所 番外編

あれ？来てない……。

※ もしも遅刻する生徒がいたら… (；・∀・)



生徒の緊急連絡先に電話して、状況の確認を行う



連絡が付かない場合、本部に欠席連絡が無いか確認



欠席連絡もない場合は、相談員1名を集合場所に残して出発



残った方はスタート時刻に間に合う様に学区と合流する





## スタート受付編 ①

### @ 柏駅東口デッキ（受付～開会式～出発）

#### 1. 受付（担当：同行責任者）

- 点呼実施後、本部に全参加者の出欠状況の報告  
受付で受け取るアイテム：チェックカード・学区旗・救急セット  
配置図（休憩場所）・歩行たすき  
ピカピカベスト

#### 2. 点呼（報告：同行相談員 → 同行責任者）

- 開会式までに時間がある場合は、積極的にトイレに行かせる  
スタート後2時間はトイレに行くチャンスが無い事を周知する！



## スタート受付編 ②

### @ 柏駅東口デッキ（受付～開会式～出発）

#### 3. 参加生徒の整列（担当：同行相談員・同行協力者）

→ 受付後記念撮影

→ すぐに開会式の班に誘導出来る様、参加者を並べて座らせる

#### 4. 開会式

→ 今回はサッと始めてサッと終了！



## 歩行編

### 1. チェックポイント通過連絡（担当者：グループリーダー・サブリーダー）

下記4か所を通過する時、本部に通過連絡を入れる

富勢中学校・常磐道高架下・国道16号高架上・タイヤ館前

### 2. 土手入り口での救護確認及び水分補給

今年は、土手入り口で一度班を止めます。

土手入り口以降は救護車が入れないエリアの為、各生徒に歩行継続可否の確認及び水分補給をさせて下さい！！

各歩行班で準備ができたなら出発して下さい。



## 歩行時の救護要請編



要救護者が発生したら、**救護担当が付き添い**学区最終列へ移動



同行責任者と相談し、救護車の要請が必要かを協議する



救護が必要と判断した場合、**各学区同行責任者が**本部に要請  
(電話は歩きながら)



救護要請後、**救護担当**が生徒と共に救護車が来るまで一緒に待機



生徒を救護車に引き渡し後、同行相談員は速やかに隊列に戻る

# 休憩所編 ①

## 1. 到着受付の実施（担当：同行責任者）

- ・ 到着受付にチェックカードを提出する  
→今回は到着受付と出発受付は全て体育館内

## 2. 休憩場所への案内と点呼の実施（担当：同行相談員）

同行責任者が到着受付を行っている間に、同行相談員は**休憩所の学区担当者の指示のもと**生徒を学区指定の場所に誘導し、点呼を実施後子供たちを座らせる

## 3. 点呼結果の報告

- ・ 点呼の結果を下記の流れで報告する

※ 同行相談員 → 同行責任者 → 休憩所学区担当者

休憩所学区担当者がチェックカードに点呼人数と出発予定時刻を記入して同行責任者に渡す（学区休憩場所まで持参してくれます！）

## 休憩所編 ②

### 4. 休憩時も生徒の健康状態を見守る

- ・ 生徒の健康状態を目視確認して回る
- ・ 早めのトイレをアナウンスする

### 5. グループ内の全学区到着時 (学区毎に出発時間表を確認し自己管理)

- ・ グループリーダー・サブリーダー・同行責任者は本部からの連絡事項を共有し、歩行状況の打ち合わせを実施する
- ・ 同行相談員は生徒に出発準備を開始する様に周知する

### 6. 出発10分前コール(休憩所学区担当者よりコール)

- ・ この時までには必ず参加生徒の体調確認をお願いします。  
(体調や足の痛み・不調など)

## 休憩所編 ③

### 6. 出発5分前コール（休憩所の学区担当者よりコール）

- ・ 準備を整え、速やかに点呼の実施  
→この時、点呼を兼ねて検温を実施（記録はしない）  
→37.5° を超える生徒がいたら残して出発。

### 7. 出発（担当：それぞれの班）

- ・ 休憩所学区担当者が、『時間です。出発してください』とコールするので、動き始め、みんなで出発受付に向かう。
- ・ 同行責任者は出発受付で人数報告。  
チェックカードに記入してもらう。  
この時他の参加者は止まらずに外へ移動。
- ・ 外の校門前でいったん班をまとめて整列させて門を出る。
- ・ 生徒が予定通り出発できなかった場合。  
→一部生徒がトイレから戻らない場合などでも、班は予定通り出発。  
その場合は同行の救護担当が休憩所に残る。（歩行中の救護と同じ）



# ゴール編

## 1. 点呼の実施（報告：同行相談員 → 同行責任者）

- ・ ゴール後速やかに整列させて点呼を実施  
→ゴールでも学区担当者がいます。  
学区担当者の指示に従って整列。

## 2. ゴール受付（担当：同行責任者）

- ・ ゴール受付にチェックカードを提出し（ポーチごと）  
点呼人数を報告
- ・ この時、同行たすきとピカピカベストも返却。

## 3. 閉会式（今年は無し！）

- ・ 完歩パンを配ってください。  
その後それぞれの学区で解散となります。





# 解散場所編

## 1. 柏中から解散場所へ移動

- ・ 疲労困憊かと思いますが、周りの迷惑とならない様に配慮を！

## 2. 最終点呼の実施（報告：同行相談員 → 同行責任者）

- ・ 最後の点呼です、元気に終わりましょう！！

## 3. 解散報告（担当：同行責任者）

- ・ **同行責任者の本部への解散報告**を持って、第38回オーバーナイトハイクは終了となります。



# 配布物編 ①

1. 学区説明会開催時（**全生徒に事前配布**）
  - ・ ONHタオル・しおり・保護者の皆様へ
2. 各学区の集合場所（**全生徒に配布**）
  - ・ 星型キーホルダー
3. 富勢東小学校（第1休憩所・全歩行者に配布）
  - ・ 水 × 1本（ペットボトル・500ml）
  - ・ 役立つレジャーシート
4. 市立柏高校（第2休憩所・全歩行者に配布）
  - ・ 水 × 1本（ペットボトル・500ml）
5. 十余二小学校（第3休憩所）
  - ・ 水 × 1本（ペットボトル・500ml）



## 配布物編 ②

### 5. 柏中学校（ゴール・全歩行者に配布）

- ・ 完歩パン

### ※ 当日欠席した生徒への配布物について

- ・ 星型キーホルダ + ONHタオル + 役立つレジャーシート を配布します！
- お手数ですが当日欠席した生徒にお渡し手配願います



## 出発時間

第38回

各グループの間隔:45分 各学区の間隔1.5分

Aグループ	Bグループ	Cグループ	Dグループ
20:30	21:15	22:00	22 : 45



## ゴール予定時刻

閉会あいさつ終了予定時刻はそれぞれ30分後

Aグループ	Bグループ	Cグループ	Dグループ
4:05	4:50	5:35	6:20






**開催可否判断**



# 開催可否判断

## 3回のタイミングで開催の可否判断を実施

- ① 16:00  全学区集合前に開催可否判断
- ② 20:00  Aグループが柏駅デッキ出発前に可否判断
- ③ 22:00  Aグループが富勢東出発時に最終判断



# 今年のテーマ発表

## 同行班 今年のテーマ

- 疲れない為に、一定のテンポで歩こう

不要な歩行スピードの変化は、後半にボディーブローの様に響きます。  
一定のスピードで歩き続ける事で体力の消耗を防ぐ様、子供達に声掛けをして行きましょう

- 生徒にこまめに話しかけ、体調の変化に気を配ろう

早めの救護班への引渡しが、怪我・体調の悪化防止につながる





## 今後の予定

- 7月16日(土)～7月17日(日) ONH下見最終回
- 7月〇〇日 各学区説明会
- 7月24日(日) 第6回部会 @青少年センター
- 8月19日(土) ONH前日準備
- 8月20日(土) 19:00～8月21日(日) 6:00 ONH本番